

〈だいこん〉 一年生雑草

1. 砂壤土では薬害が出やすいので薬量を減らし、砂土では使用を避ける。
2. 覆土はやや厚めにする。

商品名	RACコード	時期	回数	使用方法
ザクサ液剤	H:10	収穫45日前まで(雑草生育期:耕起前・は種前又は畦間処理)	2回以内	雑草茎葉散布
サンダーボルト007	H:9・H:14	耕起前又はは種7日前まで(雑草生育期)	1回	雑草茎葉散布
タッチダウンiQ	H:9	耕起又はは種7日以前(雑草生育期)	1回	雑草茎葉散布
ラッソー乳剤 キルパー	H:15 I:8F	は種直後 は種又は定植の15日前まで	1回 1回	全面土壌散布 所定量の薬液を土壌表面に散布し、直ちに混和し被覆する。
ガスタード微粒剤	I:8F	は種21日前まで	1回	本剤の所定量を均一に散布して土壌と混和する
バスアミド微粒剤	I:8F	は種21日前まで	1回	本剤の所定量を均一に散布して土壌と混和する
ソイリーン	I:8A・I:8B	作付の10～15日前まで	1回	耕起整地後、30cm間隔のホリ状に深さ約15cmに所定量を注入し、直ちに覆土し、ポリエチレン、ビニール等で被覆する。
キルパー	I:8F	は種又は定植の15日前まで	1回	所定量の薬液を土壌中約15cmの深さに注入し直ちに被覆または覆土・鎮圧する。

〈だいこん(露地栽培)〉 一年生雑草(ツクサ科、カヤツリガサ科、キク科、アブラナ科を除く)

1. トレファノサイド乳剤は露地栽培でのみ使用可能で、マルチ栽培やトンネル栽培では使用しない。
2. 砂壤土では薬害が出やすいので薬量を減らし、砂土では使用を避ける。
3. 覆土はやや厚めにする。
4. 植物体にかからないよう畦間株間に散布する。
5. 水はけの悪いところ及び散布後雨の多いときは薬害を生ずる恐れがあるので使用は避ける。

商品名	RACコード	時期	回数	使用方法
トレファノサイド乳剤	H:3	は種直後	1回	全面土壌散布